

2022年3月1日

各位

オリックス不動産株式会社

配送・保管効率の高いマルチテナント型物流施設 「加須ロジスティクスセンター」本日着工 ～100%再エネ由来の電力使用可能、環境配慮型物流施設を開発～

オリックス不動産株式会社（本社：東京都港区、社長：深谷 敏成）は、埼玉県加須市でマルチテナント型の物流施設「加須ロジスティクスセンター」を本日着工しましたのでお知らせします。2023年4月末の竣工を目指します。



「加須ロジスティクスセンター」外観イメージ

本物件は、東北自動車道「加須インターチェンジ（IC）」から約4.5kmに位置し、東北道・圏央道を利用した埼玉県内配送、関東全域および東北地方へも繋がる広域配送が可能です。周辺には流通・工業団地も多く、複数の物流拠点が形成されているエリアです。

建物は、延べ床面積約14,507.42坪（47,958.42㎡）、地上3階建てのマルチテナント仕様です。最小区画は約1,800坪から最大5テナントにご入居いただけます。1-2階はスロープ型で、最大105台（10t車）が同時接車できるバース※を備えます。1階は梁下有効高約7.0m、2階と3階は約5.5mを確保、また荷物用エレベーターを5基・垂直搬送機を4基実装し、効率的に保管・運用いただける仕様です。

屋上には太陽光発電設備を設置するほか、天候の影響や夜間など発電量が不足する場合にもオリックス株式会社より非化石証書付き（トラッキング付き）の電力を供給することで、入居テナントさまは100%再生可能エネルギー由来の電気をご利用いただけます。敷地内には電気自動車（EV）充電スタンドも設置し、環境に配慮した開発を進めています。

オリックスグループは、東名阪を中心に43物件の物流施設の投資開発実績を有します。今後も、進化するサプライチェーン戦略や、環境に配慮した物流施設の開発を目指してまいります。

※トラックと施設の間で荷物の積み降ろしをするためにトラックを接車するスペース

以上

<本件に関するお問い合わせ先>

オリックス株式会社 グループ広報・渉外部 田村・亀田 TEL：03-3435-3167

■100%再生可能エネルギー由来の電力を供給

オリックス不動産株式会社は、環境に配慮した物流施設の開発に取り組んでいます。現在開発中の物流施設の屋根に太陽光発電設備を設置します。また天候の影響や夜間など、太陽光発電だけでは賅えない場合でも、オリックス株式会社より非化石証書付き（トラックキング付き）の電力を供給することで、入居テナントさまが施設内で使用する電力を100%再生可能エネルギー由来の電力で賅うことを実現します。

■「加須ロジスティクスセンター」施設概要

名 称：加須ロジスティクスセンター

所 在 地：埼玉県加須市道目 1765 番

交通手段：東北自動車道 加須インターチェンジまで約 4.5km

東北自動車道 羽生インターチェンジまで約 6.0km

東武伊勢崎線 「花崎駅」まで約 5.5km

敷地面積：30,155.25 m²

延床面積：47,958.42 m²

規模・構造：地上3階建て、S造

駐車場台数：普通車 75 台、トラックバース 105 台、大型トラック待機場 6 台

そ の 他：床荷重 1.5 t/m²、梁下有効高：1階 7.0m、2階・3階 5.5m

全館 LED 完備、非常用発電機完備、太陽光発電設備実装、

電気自動車（EV）充電スタンド 5 台設置

設 計：浅井謙建築研究所株式会社

施 工：東洋建設株式会社

着 工：2022 年 3 月 1 日

竣 工：2023 年 4 月末（予定）

